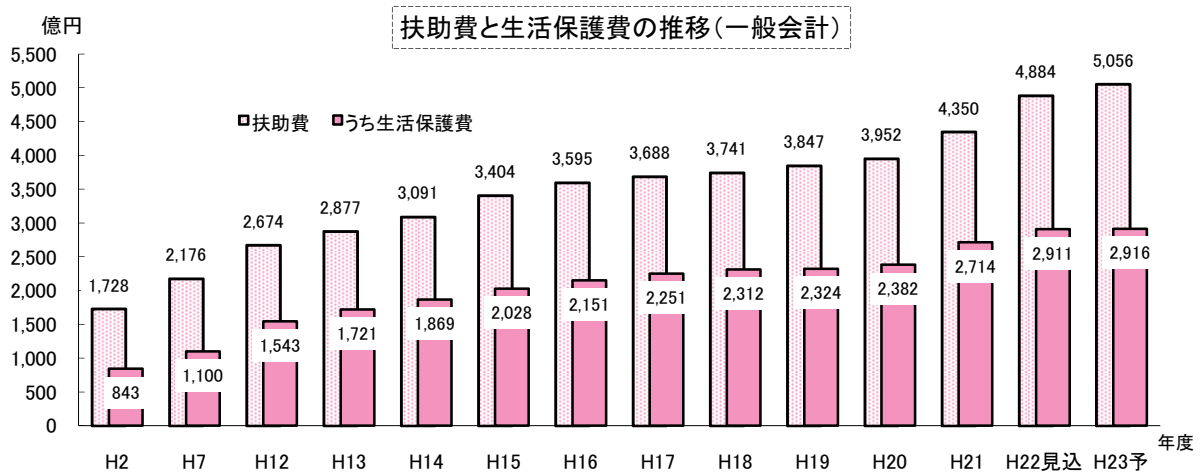


### ③ 扶助費

- ▶ 被保護世帯数の増に伴う生活保護費の増や子ども手当の創設・制度拡充による児童福祉費の増などにより、扶助費は増加を続けています。
- ▶ とりわけ、扶助費のうち約6割を占めている生活保護費は、高齢化の進展やリーマンショックに端を発した急激な景気の後退により、大幅に増加しており、生活保護に要する負担の増加が財政全体を圧迫し、行政運営に支障をきたしています。

※生活保護については、P. 12参照



扶助費と生活保護費の推移(一般会計) (億円)

	H2	H7	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22見込	H23予
扶助費	1,728	2,176	2,674	2,877	3,091	3,404	3,595	3,688	3,741	3,847	3,952	4,350	4,884	5,056
うち生活保護費	843	1,100	1,543	1,721	1,869	2,028	2,151	2,251	2,312	2,324	2,382	2,714	2,911	2,916

- ▶ 生活保護受給者が増え続けるなか、「生活保護行政特別調査プロジェクトチーム」における生活保護の適正化に向けた取り組みを強力に推進し、平成23年度において、生活保護費▲71億円を圧縮することとしています。

